

---

# 蔵の外

榛

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

蔵の外

### 【Nコード】

N9406W

### 【作者名】

榛

### 【あらすじ】

「蔵の夢」のつづきです。超短編・会話のみ。

「はあっ、はあっ」  
「はあっ……はあ、も、だい、じよぶ、だよな」  
「と、思う、よ」  
「柚、お前、なんで、間違っただよ」  
「だって……見た目、祥しょうと一緒に、だっただもん」  
「だからって普通、従兄弟とお化け、間違えるか？」  
「足があっただよ。声も同じだったし」  
「……お化けって、足あるんだ」  
「そもそもお化けじゃなくて、狐狸かもしれんよ」  
「ああ、俺に化けてんだもん……」  
「だろ？ 化けられたら、俺だってわからんよ」  
「そっか……柚、御題目、効くと思うか？」  
「オダイモク？」  
「南無妙法蓮華経」  
「え、お前日蓮宗だっけ？」  
「や、無宗派」  
「じゃあなんで知ってるの」  
「変な事対策。相手が妖怪とか幽霊だったら、お経とか退魔法が効くかと思っただけ」  
「……お前、涙ぐましい努力してるな」  
「あら、二人とも何してるの？」  
「伯母さん！」  
「母さん！ 大変なんだよ！」  
「それはいいニュース？ 悪いニュース？」  
「どっちかつつと、悪いと思う」

「あらやだ。じゃあ聞きたくないわ」

「いい年こいた大人が耳塞いで駄々こねるなよっ。蔵に出たんだってば!」

「蔵に? 柚くん本当?」

「あ、はい。その、祥そつくりに化けたのが……」

「祥そつくりなの? どうせなら柚くんそつくりのがいいのに」

「どういう意味だよ、母さん」

「まあま、それは置いておいて。そつくりさんが出たのよね?」

「はい」

「じゃあ、お赤飯炊かなきゃね」

「はあ? なんで蔵に出たらめでたいんだよ!」

「あら、あなたたちには教えてなかったかしら?」

「何を、ですか」

「蔵の北壁、ノートくらいの凹みがあるでしょう?」

「あ、小さい神棚みたいなのと燭台が置いてあった」

「それね、たまに蔵に出るおかがみさまを祭ってるのよ。それで、

おかがみさまが出たらお赤飯炊いて、お帰りを祝うの」

「……それ、妖怪? お化け?」

「座敷わらしみたいなものじゃないかしら。おかがみさまがお戻りになるの、何十年ぶりかしら。お赤飯炊いたら、祥と柚くん蔵に置いてきてね」

「えっ、なんで?」

「化けられた人と出会った人がお赤飯を置くのが風習なのよ。じゃあお願いね」

「「えーっ!?!」」

(後書き)

三題漸として作成したものです。  
題：お題、壁、ニュース

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9406w/>

---

蔵の外

2011年11月1日02時10分発行